

池中だより 6号

令和4年 7月15日

1学期は、おおきな事故や怪我等もなく、終業の日を迎えることができそうです。各行事も普段どおりとまではいきませんでした。体育祭や修学旅行、職場見学等の学校行事はなんとか実施することができ、県・地区総体の対外行事にも参加することができました。これらのことは、生徒の皆さんや保護者の皆さま全てが、日頃から感染症対策に取り組んでいただいたお陰だと思えます。ありがとうございます。

生徒の皆さんは、終業の日(式)を長かった1学期を振り返り、夏休みの過ごし方や2学期の目標について考える機会にしてください。保護者・地域の皆様、1学期中、大変お世話になりました。夏休み中は、子どもたちが基本的に家庭や地域で過ごすこととなります。そのため、子どもたちに役割を持たせるなどして、日頃できない家での手伝いや地域の行事等に参加させ、活躍の場(居場所)を与えていただけると幸いです。

2学期の始業の日(8月29日)に、全ての生徒の皆さんが、心身ともに成長した姿で登校することを願い、1学期のお礼の挨拶といたします。

夏休みは命を守る行動を

夏休みは命を守る行動を終業式や学活の時間等でも話があると思いますが、自然とふれあい自由に過ごす時間が増えるこの夏休みの過ごし方については、自他の命を守る事を最優先に行動するよう心掛けてください。そのために、夏休みのしおり、学年通信を参考にしてください。特に水難事故については、注意を払ってください。例年お盆の時期前後に、水の事故の報道が多くあります。大切な命を失うことのないよう自分の命や他者の命を守る行動をとり、危険箇所等には近づかないようにしてください。安易な判断・行動をして自然を傷めることのないようにお願いします。三好地区の河川やため池は、残念ながら自由に遊泳できる箇所はありません。くれぐれも注意をお願いします。

また、インターネット等の利用によるSNS上での事件やトラブルも大変心配されます。自分が被害に遭わないようにすること、同時に、加害者にならないようその使用については十分注意しマナーを守りましょう。さらに、休み中に不安や悩みを抱えるケースも増えています。一人で悩まないようにしてください。家族や学校だけでなく、外部機関も積極的に活用するよう心掛けましょう。

段取り八分(ぶ)仕事二分(仕上げ二分)

2学期が始まるとすぐ池中祭があります。生徒・教職員は、夏休み前から一丸となり成功を目指して頑張ります。

仕事の事前準備の大切さを表す格言として「段取り八分(ぶ)、仕事二分」があります。事前にきちんとした段取りさえしておけば、仕事の8割方は完了したということです。池中祭に当てはめてみると、全体をイメージしてその日までの計画をしっかりと立て、自分の役割をしっかりとこなすということです。池中祭での生徒の活躍をご覧ください。